



# このまちで、ともに暮らす

☆中野区国際交流協会(ANIC)の日本語学習者のみなさん。ANICの情報は5ページに掲載しています

さまざまな国の文化的背景を持つ人々が暮らす中野。留学や就労などを通して、ともに生活する光景も身近になってきています。一方で、実際に関わる機会が少なく、どこか距離を感じている方も多いのではないのでしょうか。今号では、中野に住む外国人の方の声と、国籍に関わらず集まれる場などを紹介します。

## 多言語アプリ「マチイロ」でなかの区報が読めます

自動翻訳機能や音声読み上げ機能があります。  
対応言語 English/やさしい日本語(※)/中文/韓国語 他全13言語  
※やさしい日本語=文を短くする、難しい言葉を言い換えるなど、誰にでも分かりやすく伝える日本語



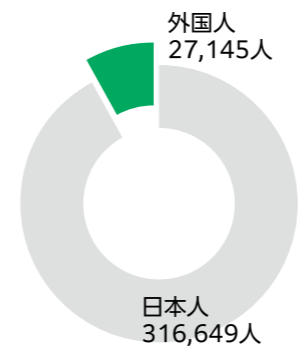
▲詳しくはこちらから

# KNOW

# 知る

## 数字で見る、中野の今

区内に住む約13人に1人が外国人



国籍・地域数はなんと120超えで、中国、ネパール、韓国、ベトナムなど、アジアの出身者を中心に、さまざまな文化や背景を持つ方が暮らしています。  
☆データは中野区統計書2026より抜粋

## 外国人の方の暮らしをサポートします

### 外国人相談窓口

外国人の方の行政手続きや生活上の困りごとなどを、区役所4階で相談できます▶



### 外国人のためのなかの生活ガイドブック

4言語でごみ出しルールなどを案内しています。区からご覧になれます▶



# 声

中野に住む、外国人に聞く

## 中野での普段の暮らし

VOICE・1

防災や観光など多彩な分野で地域に関わる  
**アーロン・テータムさん**



いろいろなかたちで、地域に関わる  
来日当初に通った中野区国際交流協会の日本語講座がきっかけで、地域とのつながりが少しずつ広がっていきました。現在は、公認会計士として働きながら幼稚園で英語講師としても活動しています。2年程前から、中野区初の外国人防災リーダーとしての活動も。中野は外国人が多いので、避難所案内などを通して、地域の人と一緒にこのまちを守っていかれたらと思います。



人と人がつながりやすいまち  
中野は、一つの活動に関わると、自然と次の機会につながっていくまちだと感じています。言葉が通じなくても、身ぶりなどで伝えようとしてくれる距離の近さも魅力です。  
今後は、来日したばかりの外国人が生活での困りごとを相談できる場もつくってみたい。先に日本で過ごしている自分が相談に乗ることで、日本の文化を理解する手助けができたと思います。

▲区内の魅力を発信する「ナカノ観光レポーター」としても活動中。記事は区からご覧になれます

多様な人との交流を通して日本語を学び、日本社会を知る

VOICE・2

## イーストウエスト日本語学校の留学生たち

きれいな公園が多く  
過ごしやすい



カザフスタン  
**オマル・アセマさん**

以前日本で働いた経験があり、もう一度日本で学びたいと思って来ました。母国には漢字文化がないため、漢字表記に戸惑うこともありますが、やさしい日本語があると理解しやすく安心します。今はボランティアやアルバイトをしながら日本語を勉強中。将来は日本の魅力を伝える観光ガイドになりたいです。

バングラデシュ



**ビスワス・アントさん**

商店街や公園を  
散歩するのが好き



日本の文化が好きで、来日しました。最初のごみの分別が難しかったですが、周りに聞きながら少しずつ慣れてきました。  
子ども食堂のボランティアに参加した時は、地域の方と一緒にご飯の準備をしながらいろんな方と交流しました。将来は、デザインを学んで展示会などを開いてみたいです。

小さい頃から日本のアニメやドラマが好きで、日本語に興味を持ちました。町会のお祭りでは、神輿を担いだことがあります。その後、地域の方との交流が増え、今では一緒にバス旅行に行くことも。  
将来はAIを学び、日本の会社で働くのが目標です。



中国



**フ・シャオインさん**

中野サンモール商店街での  
お店巡りが日課です

